

チャレンジ！！オープンガバナンス 2020 市民／学生応募用紙

自治体提示の地域 課題タイトル（注 1）	No.	タイトル	自治体名
	-（事務局用）	新型コロナウイルス感染症に負けない、持 続可能な社会の実現につながるアイデア	宇部市
チームがつけたアイデア 名（注2）（公開）	チョーコクンと一緒にコロナ対策！！！！！！		

（注1）地域課題タイトルは、COG2020 サイトの中に記載してある応募自治体提示の地域課題タイトルを記入してください。

（注2）アイデア名は各チームで独自にアイデアにふさわしい名前を付けてください。

1. 応募者情報 赤字部分は削除して該当の番号を記入

チーム名（公開）	宇部通		
チーム属性（公開）	1. 市民、2. 市民／学生混成、3. 学生		3
メンバー数（公開）	5名		
代表者（公開）	中原 雛子		

【注意書き】※ 必ず応募前にお読みください。

＜応募の際のファイル名と送付先＞

- 応募の際は、ファイル名を COG2020_応募用紙_具体的チーム名_該当自治体名にして、以下まで送付してください。東京大学公共政策大学院の COG2020 サイトにある応募受付欄からもアクセスできます。admin_cog2020@pp.u-tokyo.ac.jp

＜応募内容の公開＞

- アイデア名、チーム名、チーム属性、チームメンバー数、代表者と公開に同意したメンバー氏名、「アイデアの説明」は公開されます。
- 公開条件について：

「アイデアの説明」でご記入いただく内容は、クリエイティブ・コモンズの CC BY（表示）4.0 国際ライセンスで、公開します。ただし、申請者からの要請がある場合には、CC BY-NC（表示—非営利）4.0 国際ライセンスで公開しますので、申請の際にその旨をお知らせください。いずれの場合もクレジットの付与対象は応募したチームの名称とします。

（具体的なライセンスの条件につきましては、<https://creativecommons.org/licenses/by/4.0/legalcode.ja>、および、<https://creativecommons.org/licenses/by-nc/4.0/legalcode.ja> をご参照ください。また、クリエイティブ・コモンズの解説もあります。<https://creativecommons.jp/licenses/>）
- 上記の公開は、内容を確認した上で行います。（例えば公序良俗に違反するもの、剽窃があるものなどは公開いたしません）
- この応募内容のうち、「自治体との連携」は、非公開です。ただし、内容に優れ今後の参考になりうると判断したものは、公開審査後アトバイスの段階で相談の上公開することがあります。

＜知的所有権等の取扱い＞

- 「アイデアの説明」中に、応募したチームで作成・撮影したものではない文章、写真、図画等を使用する場合、その知的所有権を侵害していないことを確認してください。具体的には、法令に従った引用をするか、知的所有権者の許諾を取得し、その旨を注として記載してください。「自治体との連携」中も同様でお願いします。
- 「アイデアの説明」中に、人が写りこんでいる写真を使用している場合、使用している写真に写りこんでいる人の肖像権またはプライバシーを侵害していないことを確認してください。

＜チームメンバー名簿＞

チームメンバーに関する情報を最終ページに記載して提出してください。（2. の扱いによる代表者氏名を除き、他のメンバーに関する情報は本人の同意があるものを除き COG 事務局からは非公開です。詳細は最終ページをご覧ください。）

アイデアの説明全体が肖像権・著作権等を侵害していないことの確認	○
---------------------------------	---

（1）アイデアの内容、（2）アイデアの理由、（3）実現までの流れ、の三項目に分けて記入してください。

必要に応じて図表を入れていただいて結構です。

(1) アイデアの内容（公開）

2. アイデアの説明（公開）

(1) アイデアの内容（公開）

アイデアは、これこれの課題解決のために、何をやる社会的な活動（サービス）なのか、をわかりやすく示してください。これが将来実現した場合、魅力的で新規性があり、実践したくなり、活用してみたいなる、そしてその結果として、課題が解決される、そんなワクワク感のあるアイデアを期待します。2ページ以内でご記入ください。

＜応募チームとして解決したい課題の要点はこれ！をごく短く書いてください＞

企業のコロナ対策意識をあげる。

対策の認知度をあげる

＜この課題解決のためのアイデアが具体的に実行される場面を想定してください。そこで・・・＞

＜「何を」するアイデアか、それを「誰が」「いつ」「どこで」「どのように」するかをわかりやすく書いていきます＞

＜よいアイデアを生むには関連データの分析確認とデザイン思考によるアイデアを使う人への共感が必要です＞

チョコクンを利用した企業のコロナ対策の向上が目的。

新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策と連携し、対策に応じてランクを付ける。

例

ランク1：マスク着用の義務化

ランク2：アルコール消毒液の設置

ランク3：検温の実施



ランクごとにお店側にチョコクンのグッズを渡す。

ランク1：チョコクンフェイスシールド

ランク2：チョコクンのぬいぐるみ

ランク3：チョコクンのベレー帽

サイトに加盟店を掲載し、マップなども入れてどこが対策しているのかをわかりやすくする。

参考画像



2. アイデアの説明（公開）

(1) アイデアの内容（公開）

チョコクンを使用したコロナ対策。

まず初めにチョコクンとは・・・

緑と花と彫刻のまち 宇部市をPRしているキャラクターである。

緑と花と彫刻のまち 宇部をイメージし、右手に「若葉」、左手には市花である「つつじ」、「サルビア」を持っている。彫刻がモチーフとなっていることが大きな特徴で、そこからくる、その独特の存在感と表情が親しまれており、チョコクンスマイルで皆さんに宇部市の「元気」を届けている。

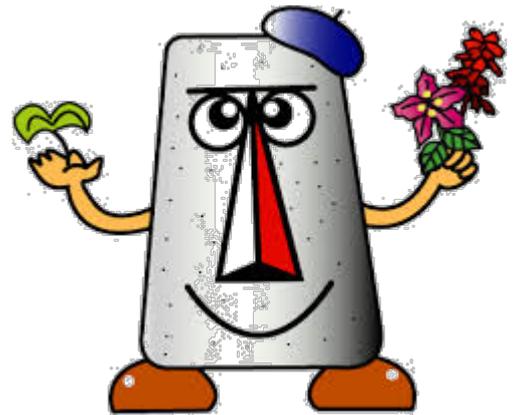
青いベレー帽がちょっと知的でおしゃれ。

また最近では シュールなものが流行る傾向にある。

そのためチョコクンというシュールな見た目をした宇部市のマスコットキャラクターを使用する事で様々な層にうけるのではないかと考えた。

また新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策としてフェイスシールド、マスクをして、飲食店であればお店の店員さんに使用してもらおう。それによりお客さんのために目につき、認知に繋がると考える。

また対策レベルでランクを付ける事により、競争心やランクが低いと思われたくないなどの心理が働きコロナ対策に取り組む加盟店が増える。



(2) アイデアの理由（公開）

2. アイデアの説明（公開）

(2) アイデアの理由（公開）

このアイデアを提案する理由について、それをサポートするデータを根拠として示しつつ2ページ以内で説明してください。ここではアイデアの必要性、効果を確認します。データとは、統計類などの数値データやアンケート・インタビュー・経験の記述、関連の計画、既存の施策などの定性データも広く含みます。データは出所を明らかにしてください。

<このアイデアを提案する理由（なぜ）を書いていきます>

<先の（1）で書いた「何を」「誰が」「いつ」「どこで」「どのように」するというアイデアの内容を支えるための、「なぜ」これをやりたいのかの思いを上記のデータを示しつつ書いていきます>

宇部市では**新型コロナウイルス感染症対策推進**として拡大防止対策に取り組んでいる加盟店を、ポスター等で可視化し、市民が安心安全な店舗として利用できるようにするといった取り組みをしている。

しかし、宇部市民ですら大きく認知していなかった事から、この取り組みの認知を広めたら、コロナ禍の現在でもある程度安心して外出できて飲食店の利用も増加するのではないかと考えた。

データとしても

規模：宇部市の飲食店

店舗数：794

加盟店：191

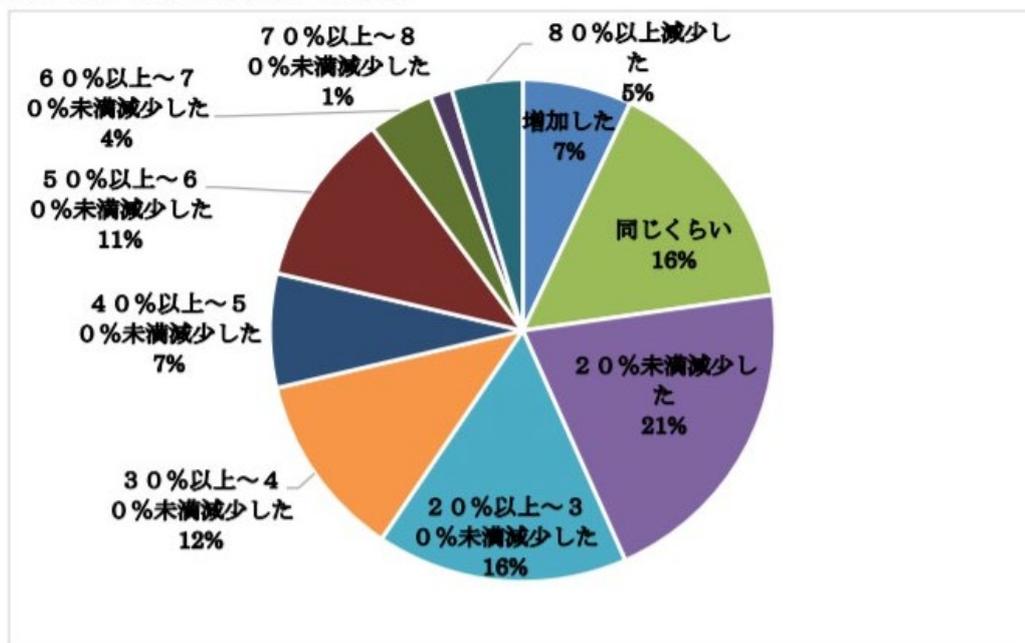
未加盟店：604

参加率：24%

と参加率は低い。

またチョコくんを使うことにより、宇部市の取り組みが市外や県外に広まり宇部市のアピールになるとも期待できる。

3 9月の総売上高の対前年同月比の増減率



77%の企業の売上げが減少したとデータでも取れている。

今行政がやっている Go To Eat に参加することにより売上貢献できるのではないかな。

ただし Go To Eat

2. アイデアの説明（公開）

(2) アイデアの理由（公開）

以下が Go To Eat に参加する飲食店の守るべき感染症対策

1 登録飲食店に求める感染症対策 ○既に、仕様書上、飲食店が登録する際にはガイドラインに基づき感染予防対策に取り組んでいることを条件とし、取組内容を店頭掲示することとしている。

○加えて、農水省から事業者に対して、飲食店が登録する際の条件として、以下を指示する考え。

①クラスターの発生を防ぐ観点からは、「換気」、「声量」、「三密」を常に意識することが肝要。そのため、②、③及び2の利用者への周知とあわせて以下の対策を実施し、店頭掲示する。 ・店舗入口や手洗い場所には、手指消毒用に消毒液を用意する。

・店内には適切な換気設備を設置し、徹底した換気を行う（窓・ドアの定期的な開放、常時換気扇の使用等）。

・他グループの客同士ができるだけ2m（最低1m）以上空くように間隔を空けてテーブル・座席を配置するか、テーブル間をパーティション（アクリル板又はそれに準ずるもの。以下同じ。）で区切る。カウンター席は、他グループの客同士が密着しないよう適度なスペースを空ける。

・一つのテーブルで他グループと相席する場合には、真正面の配置を避けるか、テーブル上をパーティションで区切る。

②カラオケボックスや接待を伴うスナックは本事業の対象として認めていないが、極一部の対象飲食店ではカラオケ設備を有している場合がある。そうした場合でも、キャンペーン期間中は、食事券の利用者又はポイントの付与対象者・利用者に限ることなくカラオケ設備を使用しない。

③大量の飲酒は控えるよう利用者に周知する。

④営業時間の短縮等、国又は地方公共団体からの要請に従う。

⑤農水省が事前通告なしに行う訪問調査に協力する。

⑥ガイドラインを遵守していない旨の指摘には適切に対応することとし、対応しない場合は、事業者により登録が取り消される。事業者及び農水省は利用者からの指摘を受ける相談窓口を設置する。

⑦登録飲食店の利用者が着席した際に目につく場所で、接触アプリの紹介をする（メニュー表上にシールを貼る、レシートに印字する等）。

(3) アイデア実現までの流れ（公開）

2. アイデアの説明（公開）

(3) アイデア実現までの流れ（公開）

アイデアを実現する主体、アイデアの実現に必要な資源（ヒト、モノ、カネ）の大まかな規模とその現実的な調達方法、アイデアの実現にいたる時間軸を含むプロセス、実現の制度的制約がある場合にはその解決策等、アイデア実現までの大まかな流れについて、2 ページ以内でご記入ください。ここでは実現可能性を確認します。

<アイデアに即した実現に向けての具体的な活動を上記のポイントに即して工夫して書いていきます>

新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策との連携をする。

フェイスシールドを作る

加盟店に配る。

学生

- ・チョコくんグッズデザイン（4月までに完成）
- ・クラウドファンディングで目標額 100 万円を目指し集める（期間：5月～6月）
- ・グッズの発注（6月～）
- ・自分たちが卒業後 YIC と連携（WEB 学科の共通課題として継続）

工程	4月	5月	6月	7月	8月
グッズデザイン&広報	■				
クラウドファンディング		■			
グッズ発注			■		
グッズ配布			■	■	
改善・広報活動				■	■

行政

- ・ちよこくん Twitter をしてもらう

費用 クラウドファンディングで募る

内訳

フェイスシールドを一店舗に5枚（1枚約300円）が100店舗で約15万

ベレー帽一店舗に2個（1個約1500円）が100店舗で約30万

チョコくんぬいぐるみ一店舗に1個（1個約1000円）が100店舗で約10万

2. 宇部市役所 職員

広報活動の協力